

育てよう 鏡野のよい子シリーズ



上齋原の環境について

上齋原中学校に赴任して十ヶ月が過ぎました。

四月にはまだ雪が深く、グラウンドには膝上まで来るほど積もっていました。

いつ頃土が見えるようになるんだろうかと、毎日心待ちにしていたことを思い出します。

そして、新緑の季節を迎え、山々が緑に輝いた時、学園全体がマイナスイオンに包まれているのを体全体に感じて生活できました。街の中学校では決して味わえない感覚でした。

また、紅葉の頃には、いろいろな色に染まる木々を愛でて生活できる喜びを感じました。

子どもたちもこの大自然の中で成長しているんだなあと感じました。

運動会では、多くの地域の方々が集まり、幼小中の子供たちを包み込むように参加してくださいます。

私が感動したのは、参加した大人の皆さんが元気で明るいことです。

集合の早さ、整然とした行進、そして演技は一生懸命で、なおかつ笑顔がある子どもたちの手本になる大人としての姿がありました。

正直言って、私にはある種の心配がありました。それは子どもたちの前でだらしない姿をされては教育上よろしくないなあとということです。

しかし、それは全くの取り越し苦労に終わりました。

また、PTAソフトバレーボール大会では、和気あいあいの中にも、どのチームも一生懸命プレーする純真さを感じました。

上齋原の環境の良いところは確かに大自然に囲まれた中で暮らせることです。それが一番ではなく、老若男女を問わず大人たちが健全であることが、最も優れた環境であると感じました。

このことがある限り、子供たちは健やかに成長するであろうと思う今日この頃です。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

上齋原中学校 内藤 健

鏡野町

農業気象情報システムに関するお知らせ

鏡野地域気象情報がケータイ・スマートフォン・パソコンでご覧いただけるようになりました。

鏡野町では、農業気象情報システムの改修を行い、今までの6か所に加えて新たに竹田地区・香北地区のポイント予測などの気象情報が閲覧可能となりました。

ケータイ・パソコンともこちらのアドレスを入力するか
<http://town.kagaminoh.jyouho.net>

左のQRコードを読み込んでアクセスしていただくと、ご覧いただけます。



ケータイ画面



パソコン画面